

インフラを守る!!

—— 日々の点検とこれからのに向けた備え ——

水道

予防 保全

災害時の緊急輸送道路や交通量の多い道路などで大規模な漏水が起こらないように、漏水監視装置を設置するとともに、音聴調査や水管橋の点検も定期的に行っています。



水道課



水道管の音聴調査

道路の下に埋設されている水道管の音を聞いて、漏水が起きていないか確認しています。



漏水監視装置による調査

ランプが点灯すると漏水を検知したことがわかる装置を使用して、水道管の漏水が起きていないか確認しています。



水管橋の目視点検

水管橋とは、河川や高速道路などを跨ぐ水道管のことです。水管橋から漏水が起きていないか確認しています。

水道管の更新

老朽化した水道管の更新工事を計画的に進めています。地震に強い管に取替え、揺れによる断水や破断のリスクを減らしています。特に、災害時における災害対策本部や応急給水拠点、拠点医療施設への水道管について、優先的に耐震化を進めています。



開削工法

水道管を更新する工事の様子 ▼



市の対応

水道施設の耐震化

施設の耐震補強や設備の改修を計画的に行い、災害時にも安定して水を供給できる体制を整えています。また、老朽化したポンプや電気設備についても、更新を順次実施し、万全な施設維持管理に努めています。



耐震化前



耐震化後